

# なごみだより

犯罪被害者自助グループ「なごみ」の会

問い合わせ先 鳥取県庁くらしの安心推進課

TEL 0857-26-7183

## 全国犯罪被害者支援フォーラムに出席

とっとり被害者支援センターが10月1日（水）本格始動しましたが、その直前の9月29日、30日の2日間、東京で開催された「全国犯罪被害者支援フォーラム2008」に出席してきました。このフォーラムは全国の犯罪被害者を支援している団体、関係機関の集まりで、今回鳥取県は警察関係者3名、とっとり被害者支援センターのボランティアを含めて6名、なごみの会1名の合計10名の参加です。

一日目の午前の部は、来賓挨拶の後2人の基調講演がありました。特にテレビのコメンテーターでおなじみの大沢弁護士の講演内容は、「これからは被害者の立場にたつ弁護士が若手の中からたくさん育ってくれることを願っている」と話を結び、私達からみると、とても頼りになる弁護士であると感じました。

午後のⅠ部は、都民センター事務局長の大久保恵美子さんがコーディネーターで、3名のパネリストによるそれぞれの体験を発表されました。私も被害者遺族として重なる部分が多いので、涙なしでは聞かれませんでした。

午後のⅡ部は、いばらぎ被害者支援センターの富田信穂さんがコーディネーターで、3名のパネリストによる実際に取り組んでいる支援活動・今後の問題点などが発表されました。鳥取県はこれから犯罪被害者支援が始まりますので、出席者全員大いに参考になり、有意義な勉強になったと思います。

二日目の午前中は全体会があり、犯罪被害者支援に関係する立法の講演がありました。

午後は分科会で、「犯罪被害者支援の歴史と被害者がおかれている現状」に参加しました。私は加害者が刑務所の刑期を短縮して出所することに関して、保護観察所から意見を求められたので、「刑期を短くすることは被害者遺族の気持ちを逆なですることだ」と手紙を書いたことがある経験を話しました。他にも話したいことがありますので、又の機会にお話ししたいと思います。

（徳田さよ子記）

- 9月27日に開催しましたなごみの会は出席者が11名でした。佐野弁護士、原田先生をお招きし、法律的な問題の話し合いなど、有意義な会になりました。



# 巡回パネル展開催



～感じて下さい。いのちの輝きを～

県立図書館の支援を得て、10月7日から県下市町村の図書館、学校、ホールなどで巡回パネル展を開催します。開催の期間、場所は次のとおりです。

10月 7日～16日	琴浦町図書館
10月11日～18日	南部町図書館
10月18日	北斗高校
10月27日	米子文化ホール
10月31日～11月1日	智頭中学校
11月11日～25日	倉吉市図書館
11月26日～12月10日	岩美町図書館
12月11日～25日	湯梨浜町図書館
1月8日～20日	岩美高校
1月13日～27日	大山町図書館

会員の皆様の思いを県民に訴えたいと思いますので、応援の程よろしく願います。パネル展開催のパンフレットを作成しておりますので、必要な方にはお送りします。



県立図書館での開催状況（8月25日～9月7日）



## 今後の活動予定



10月 7日から	巡回パネル展開始
10月18日	なごみの会開催（西部にて）
11月 6日	とっとり支援センター発足記念シンポジウム （いのちのパネル展をとりぎん文化会館ロビーで展示）
来年2月	岡山県の自助グループへの研修・交流